



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社  
 コード番号 7246 URL <http://www.presskogyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小西 久子 TEL 044-276-3901  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	54,026	△1.1	2,604	△11.8	2,569	△14.0	1,402	△22.1
2019年3月期第1四半期	54,653	5.5	2,953	△7.6	2,988	△5.3	1,801	△7.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,637百万円 (117.9%) 2019年3月期第1四半期 751百万円 (△59.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	12.76	—
2019年3月期第1四半期	16.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	159,946	93,651	54.6	794.36
2019年3月期	159,073	94,214	54.8	793.05

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 87,300百万円 2019年3月期 87,156百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.50	—	7.50	14.00
2020年3月期	—				
2020年3月期（予想）		6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	105,000	△2.0	4,900	△21.7	4,900	△22.4	2,600	△29.8	23.74
通期	213,000	△3.5	10,700	△22.5	10,500	△23.1	5,800	△23.4	52.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	114,009,770株	2019年3月期	114,009,770株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	4,108,246株	2019年3月期	4,108,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	109,901,539株	2019年3月期1Q	108,622,832株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの国内事業環境は次のとおりであります。

自動車関連事業につきましては、普通トラックの国内需要は前年同期比0.4千台増の20.5千台となり、小型トラックの国内需要は前年同期比2.2千台増の24.5千台となりました。輸出は普通トラック・小型トラック合わせて前年同期に比べ減少しました。

建設機械関連事業につきましては、油圧ショベルの国内需要は前年同期に比べ増加しましたが、輸出は同水準となりました。

海外の事業環境は次のとおりであります。

タイ：1トンピックアップトラックの需要は前年同期に比べ増加しました。

米国：ピックアップトラック・SUVの需要は前年同期と同水準で推移しました。

中国：建設機械需要は前年同期に比べ増加しましたが、外資系メーカーのシェアは減少しました。

インドネシア：商用車需要は前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン：欧州の自動車需要は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は540億26百万円（前年同期比1.1%減）となり、営業利益は26億4百万円（前年同期比11.8%減）、経常利益は25億69百万円（前年同期比14.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億2百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### （自動車関連事業）

当社グループの普通トラック用部品の生産・販売は、国内は前年同期に比べ増加しましたが、輸出は減少しました。小型トラック用部品の生産・販売は、国内向けは排ガス規制前の駆込み需要等により大幅に増加しましたが、輸出向けは減少しました。全体としては、前年同期に比べ減少しました。

海外子会社の状況は、次のとおりであります。

タイ：TSPKKグループにおける1トンピックアップトラックの生産・販売は、前年同期に比べ増加しました。

米国：PK U.S.A., INC.の生産・販売は、一部メーカーの販売台数減少により、前年同期に比べ減少しました。

インドネシア：PT. PK Manufacturing Indonesiaの中・小型トラック用フレームの生産・販売は、前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン：PRESS KOGYO SWEDEN ABの生産・販売は、前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は455億81百万円（前年同期比0.4%増）となり、セグメント利益は31億27百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

#### （建設機械関連事業）

当社の生産・販売は前年同期と同水準となりましたが、当社子会社協和製作所の生産・販売は、輸出向けの減産により、前年同期に比べ減少しました。

海外子会社の状況は、次のとおりであります。

中国：蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）の生産・販売は前年同期に比べ増加しましたが、普萊斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU) CO., LTD.）の生産・販売は、一部輸出向けの生産終了により、前年同期に比べ大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は88億85百万円（前年同期比8.6%減）となり、セグメント利益は4億33百万円（前年同期比36.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,599億46百万円となり、前連結会計年度末比8億73百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債は、662億94百万円となり、前連結会計年度末比14億35百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産は、936億51百万円となり、前連結会計年度末比5億62百万円の減少となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は54.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日付で公表した予想を変更いたしません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,556	18,374
受取手形及び売掛金	38,778	39,887
商品及び製品	1,363	1,323
仕掛品	10,395	11,144
原材料及び貯蔵品	1,266	1,333
未収還付法人税等	193	67
その他	2,528	2,478
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	73,080	74,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,214	12,060
機械装置及び運搬具(純額)	21,020	20,585
土地	31,928	32,163
その他	9,070	9,564
有形固定資産合計	74,234	74,373
無形固定資産		
その他	516	514
無形固定資産合計	516	514
投資その他の資産		
繰延税金資産	625	683
退職給付に係る資産	2,445	2,499
投資その他の資産	8,321	7,416
貸倒引当金	△150	△150
投資その他の資産合計	11,241	10,449
固定資産合計	85,992	85,337
資産合計	159,073	159,946
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,996	29,523
短期借入金	9,162	8,942
未払法人税等	1,264	1,160
賞与引当金	3,592	1,490
引当金	147	29
その他	8,175	11,009
流動負債合計	50,338	52,155
固定負債		
長期借入金	2,905	2,838
繰延税金負債	1,581	1,016
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	101	88
退職給付に係る負債	1,587	1,640
資産除去債務	410	411
その他	331	542
固定負債合計	14,520	14,138
負債合計	64,858	66,294

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	56,957	57,535
自己株式	△916	△916
株主資本合計	66,186	66,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,319	1,668
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	1,180	1,368
退職給付に係る調整累計額	214	242
その他の包括利益累計額合計	20,970	20,536
非支配株主持分	7,057	6,350
純資産合計	94,214	93,651
負債純資産合計	159,073	159,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	54,653	54,026
売上原価	47,932	47,684
売上総利益	6,720	6,342
販売費及び一般管理費	3,766	3,737
営業利益	2,953	2,604
営業外収益		
受取利息	6	12
受取配当金	73	81
為替差益	17	—
その他	31	31
営業外収益合計	130	125
営業外費用		
支払利息	79	85
為替差損	—	56
その他	15	19
営業外費用合計	95	161
経常利益	2,988	2,569
特別利益		
固定資産売却益	0	0
保険差益	—	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産除却損	9	2
特別損失合計	9	2
税金等調整前四半期純利益	2,979	2,569
法人税、住民税及び事業税	1,156	1,002
法人税等調整額	△371	△375
法人税等合計	785	626
四半期純利益	2,194	1,942
非支配株主に帰属する四半期純利益	392	539
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,801	1,402



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	2,194	1,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△519	△651
為替換算調整勘定	△939	318
退職給付に係る調整額	16	28
その他の包括利益合計	△1,442	△304
四半期包括利益	751	1,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	509	968
非支配株主に係る四半期包括利益	242	669

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	44,985	9,055	54,041	611	54,653	—	54,653
セグメント間の内部売上高 又は振替高	403	663	1,066	—	1,066	△1,066	—
計	45,389	9,719	55,108	611	55,720	△1,066	54,653
セグメント利益	3,209	683	3,893	21	3,915	△961	2,953

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△961百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△965百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	45,236	8,208	53,444	581	54,026	—	54,026
セグメント間の内部売上高 又は振替高	345	676	1,022	—	1,022	△1,022	—
計	45,581	8,885	54,466	581	55,048	△1,022	54,026
セグメント利益	3,127	433	3,561	28	3,589	△985	2,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△985百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△988百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。